

## DV（ドメスティック・バイオレンス）とは

配偶者や恋人（婚約者・同棲相手・元恋人）など、親密な関係にある相手から振るわれる暴力のことです。  
身体的暴力だけではありません。  
様々な暴力で、相手を思いのままに支配しようとします。

### 身体的暴力

殴る・蹴る・首をしめる・髪をひっぱるなど

### 精神的暴力

大声で怒鳴る・脅す・何を言っても無視するなど

### 社会的暴力

携帯電話をチェックする・外出を制限するなど

### 経済的暴力

生活費を渡さない・お金を取り上げる・外で働くのを嫌がる・借金を重ねるなど

### 性的暴力

望まない性的行為を強要する・避妊に協力しないなど

### 子どもを利用した暴力

子どもの前での暴力や暴言・子どもに危害を加える・子どもを取り上げようとするなど

## デートDVとは

DVは、大人だけの問題ではありません。  
恋人や交際の中の中高生や大学生など、特に若い世代の男女間に起こる暴力のことを、デートDVと言います。

### 《例えば、こんなことはありませんか？》

- ◆ 携帯をチェックし、異性の友達のアドレスを消せと言われる。
- ◆ LINEやメールの返事が遅いと怒られる。
- ◆ 思い通りにならないと、責めたり脅したりされる。
- ◆ たびたび連絡をしてきて、行動をチェックされる。
- ◆ 無理やり性的な行為をされる。
- ◆ とても優しい時と嫌な態度をとる時の差が極端。

## DVにはサイクルがあります

暴力の後に、うって変わって優しくなる加害者に「やり直せるかもしれない」「私さえ気をつければ」と、思ったことはありませんか？  
無意識のうちに、コントロールされているかもしれません。

### 《加害者》

怒りをコントロールできなくなり、激しい暴力を振るう。

### 《被害者》

絶望感・無力感に陥る。  
何がなんだかわからなくなる。  
相手に従順になり責められることを受け入れる。（＝コントロールされる）

### 【爆発期】

暴力は  
繰り返され  
ます

### 【緊張期】

### 《加害者》

些細なことでイライラし、威圧的になる。  
とげとげしい言葉や態度が増える。

### 《被害者》

相手の顔色をうかがう。  
ビクビクしておびえる。  
相手の爆発を防ぐために何とかしようとする。

### 【ハネムーン期】

### 《加害者》

謝罪し別人のように優しくなる。  
「二度と暴力を振るわない」と約束する。

### 《被害者》

「やっぱり愛されている」「もう一度、信じよう」  
相手が変わるのはないかという希望を持ち、約束を信じたいと踏みとどまる。

## DVは子どもへの影響も・・・

直接子どもが暴力を受けるのはもちろん、暴力を身近で見聞きすることも、子どもに大きなストレスを与えます。

### POINT!

DVを見聞きさせることは児童虐待であると法律で明記されています。

DVについて、自分を責める子どもも少なくありません。



自分がいるからお母さんが逃げられない…

子どもは、暴力の環境にさらされると、感情表現や問題解決の手段として、暴力を用いることを習得してしまうこともあります。

しかし、暴力を受けた子どもの全員が、大人になって暴力的になるとは限りません。人は、傷を受けても回復する力があります。

できる限り、暴力の傷を最小限にとどめ、一刻も早くあなたと子どもが、安心して安全な環境で暮らせる事が大切です。

## 丹波市家庭児童相談室

お子さまの健やかな成長のために、あらゆる問題について相談に応じます。  
ひとりで悩まず、まずご相談ください。

一緒に考えましょう。

TEL 0795-88-5271